

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 3 部門第 4 区分
【発行日】平成30年6月7日 (2018.6.7)

【公表番号】特表2017-523307(P2017-523307A)
【公表日】平成29年8月17日 (2017.8.17)
【年通号数】公開・登録公報2017-031
【出願番号】特願2016-574996(P2016-574996)
【国際特許分類】

C 2 1 D 9/56 (2006.01)

C 2 1 D 9/52 (2006.01)

【F I】

C 2 1 D 9/56 1 0 2

C 2 1 D 9/52 1 0 3 Z

【誤訳訂正書】
【提出日】平成30年4月18日 (2018.4.18)
【誤訳訂正 1】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】0 0 3 1
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【0 0 3 1】

本発明によれば、加熱領域 1 1 とクエンチング槽 1 2 の間に移行領域 1 5 が存在し、この移行領域は、加熱領域 1 5 とクエンチング槽 1 2 の間に間隔を提供するために設けられている。特に、これにより、クエンチング槽 1 2 のクエンチング液 1 3 が、直火 1 0 で熱くならないことが回避されるべきである。移行領域 1 5 は、保護チャンバ 1 7 によって構成され、この保護チャンバは、保護媒体 1 6 で洗浄されるので、針布ワイヤ 1 の接点は、直火 1 0 からの退出後でクエンチング槽 1 2 への入口まで酸素と接触しない。これにより、スケール形成が回避され、付加的に、入口開口 1 8 からの保護媒体 1 6 の流出によって、酸素が針布ワイヤ 1 に到達することが回避される。